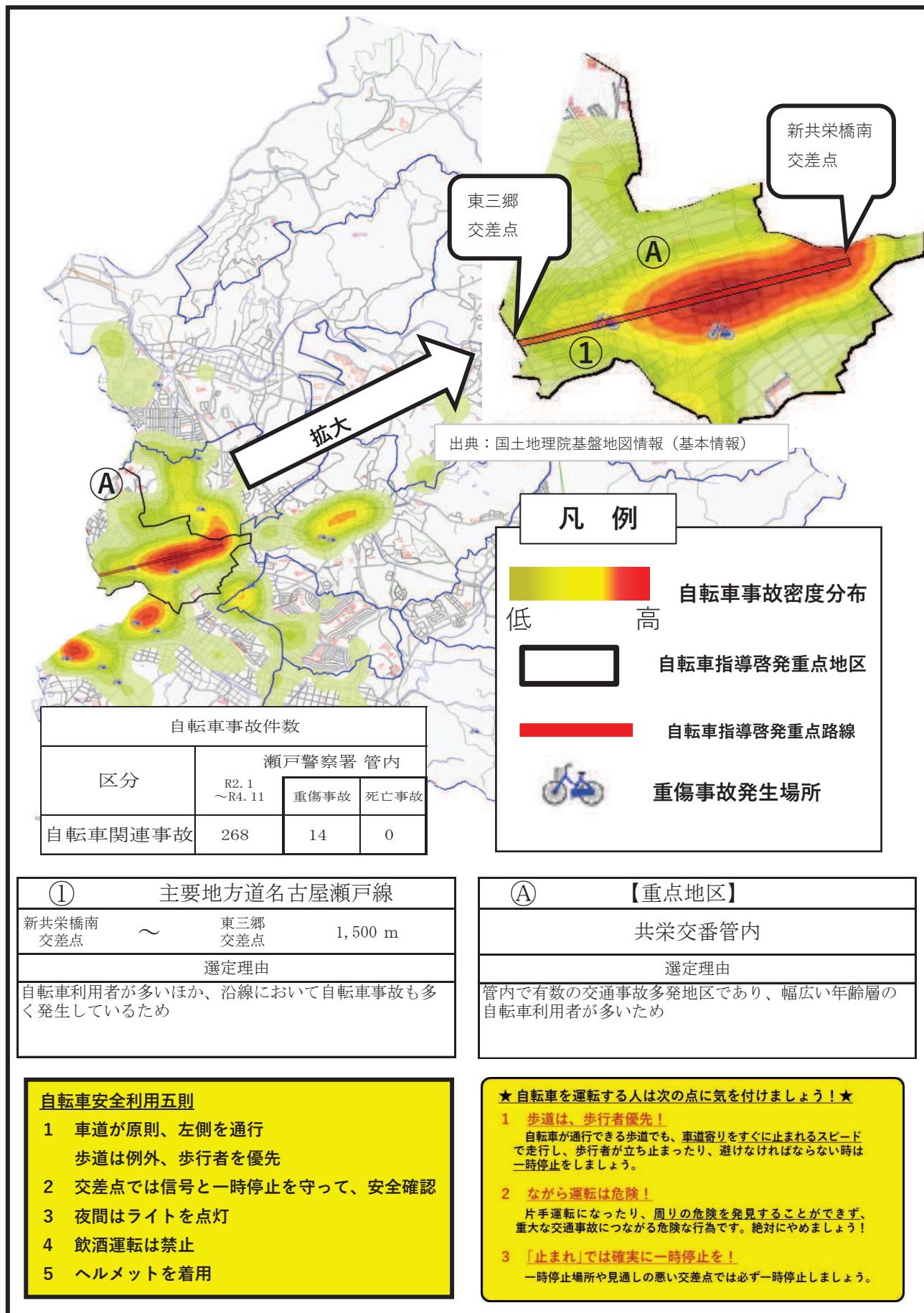


令和5年自転車指導啓発重点地区及び路線

瀬戸警察署



| 自転車事故件数 | | | |
|---------|----------------|------|------|
| 区分 | 瀬戸警察署 管内 | | |
| | R2.1 ～R4.11 | 重傷事故 | 死亡事故 |
| 自転車関連事故 | 268 | 14 | 0 |

| ① | 主要地方道名古屋瀬戸線 | | |
|------------------------------------|-------------|--------|---------|
| 新共栄橋南交差点 | ～ | 東三郷交差点 | 1,500 m |
| 選定理由 | | | |
| 自転車利用者が多いほか、沿線において自転車事故も多く発生しているため | | | |

| Ⓐ | 【重点地区】 |
|--------------------------------------|--------|
| 共栄交番管内 | |
| 選定理由 | |
| 管内で有数の交通事故多発地区であり、幅広い年齢層の自転車利用者が多いため | |

- 自転車安全利用五則**
- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
 - 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
 - 3 夜間はライトを点灯
 - 4 飲酒運転は禁止
 - 5 ヘルメットを着用

- ★自転車を運転する人は次の点に気をつけましょう！★
- 1 **歩道は、歩行者優先！**
自転車が行き通せる歩道でも、車道寄りですぐに止まれるスピードで走行し、歩行者が立ち止まったり、避けなければならない時は一時停止をしましょう。
 - 2 **ながら運転は危険！**
片手運転になったり、周りの危険を発見することができず、重大な交通事故につながる危険な行為です。絶対にやめましょう！
 - 3 **「止まれ」では確実に一時停止を！**
一時停止場所や見通しの悪い交差点では必ず一時停止をしましょう。